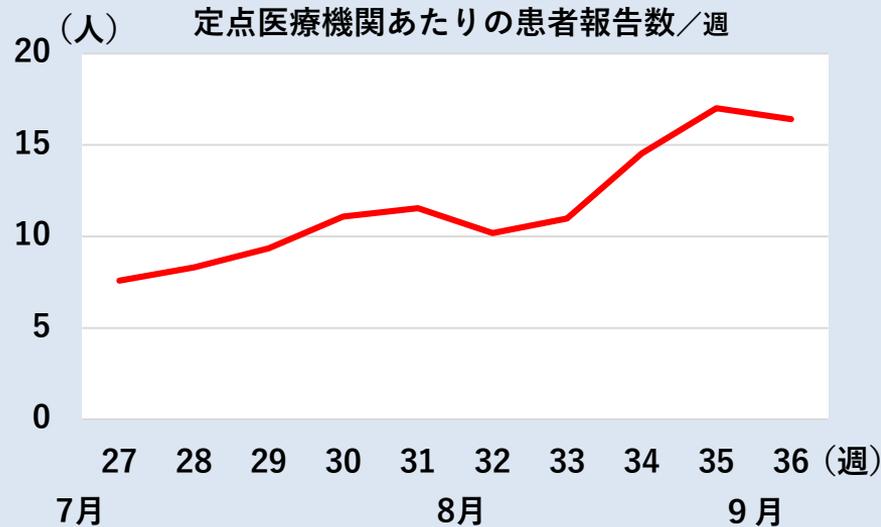
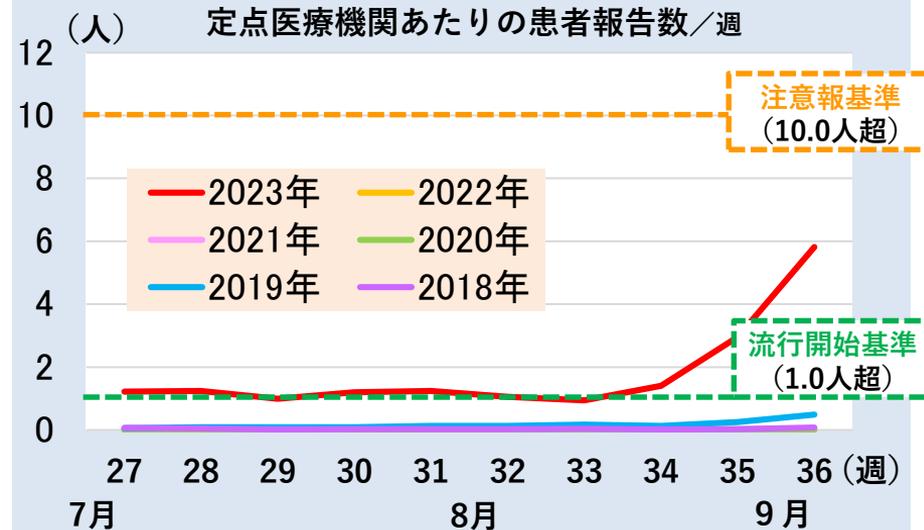


都内の新型コロナとインフルエンザの感染状況

新型コロナの患者報告数（2023年）



インフルエンザの患者報告数（2018年～）



換気や手洗いなど、感染防止対策の心がけを！

コロナワクチン秋開始接種（9/20～）

接種対象者 初回接種を完了した**生後6か月以上の全ての方**
使用ワクチン オミクロン株**XBB.1.5**対応ワクチン
接種費用 **無料**

	接種対象	接種日時	
都庁北 展望室	12歳以上	水・木・金・土 * 9/24(日)～26(火)は実施	11時～18時（金は20時まで） * 初回接種は金曜日実施
	小児（5～11歳）	土	14時30分～15時30分
	乳幼児（6か月～4歳）	土	13時～14時
三楽病院	小児（5～11歳）	火・金	15時30分～16時30分
	乳幼児（6か月～4歳）	火・第2及び第4金曜日	13時30分～14時30分
	ドライブスルー接種希望者	第2及び第4金曜日	17時～18時

国の10月以降の医療提供体制等の見直し内容

医療提供体制

- ・ 令和6年4月からの通常体制への完全移行に向けて、幅広い医療機関での患者の受入促進等を進めつつ、重点的・集中的な支援により冬の感染拡大に対応

患者等に対する公費支援

- ・ 治療薬や入院医療費の自己負担分に係る公費支援は、見直しを行った上で令和6年3月まで継続

10月以降の都のコロナ対策①

今夏の医療提供体制の状況を踏まえ、冬の感染拡大から都民の命と健康を守るために必要な体制を確保

- ・ 介護度が高い高齢者などを受け入れる**高齢者等医療支援型施設**（全8施設・最大692床）を継続
- ・ 医療機関の受診や体調不安などの相談に毎日24時間対応する**新型コロナ相談センター**を継続
- ・ 高齢者施設等の職員に対する**集中的検査**を継続 **等**

10月以降の都のコロナ対策②

コロナ特別対応としての体制から、
通常体制による対応への完全移行に向けて前進

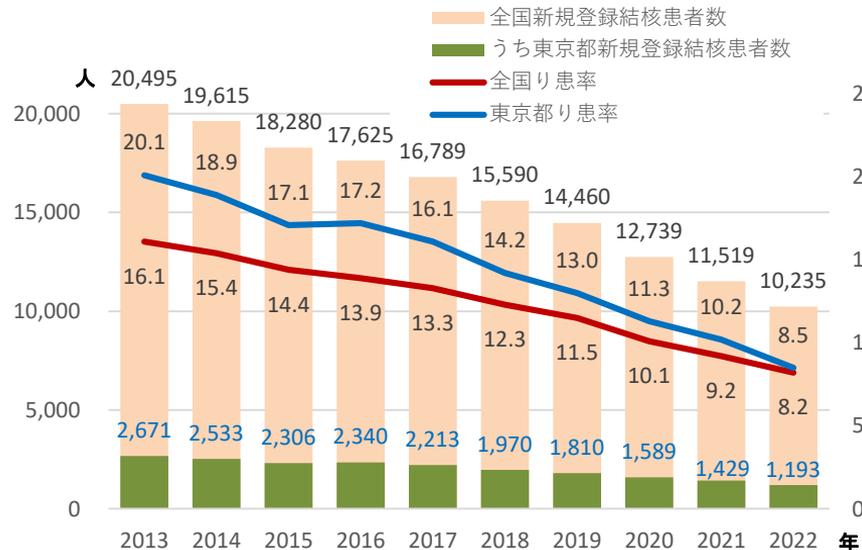
- ・ **高齢者・妊婦支援型宿泊療養施設の運営を終了**
〈継続する高齢者等医療支援型施設などにより機能を代替〉
- ・ **都や保健所による入院調整を終了**
〈引き続き、都独自システムにより受入可能病床の確認が可能〉

等

コロナとも共存するサステナブル・リカバリーを推進

結核予防週間（9/24～9/30）

結核：国内の新規登録患者数



結核の新規登録患者数は年々減少しているが、年間1万人以上が感染

海外との往来の活発化による感染機会の増加

予防週間の取組

- ① 啓発画像放映（9/15～）
- ② 無料検診（9/23・秋葉原）
- ③ 都庁舎等のライトアップ（赤色）



結核は過去の病気ではない！